

公益財団法人 北九州市学校給食協会

I 法人の概要（令和4年4月1日現在）

1 所在地

北九州市小倉北区田町14番6号

2 設立年月日

昭和50年4月1日

3 代表者

理事長 藏内 保明

4 基本財産

5,000千円

5 北九州市の出捐金

5,000千円（出捐の割合 100.0%）

6 役職員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	9人	0人	1人	8人
常 勤	1人	0人	1人	0人
非常勤	8人	0人	0人	8人
職 員	6人	0人	1人	5人

7 市からのミッション

- (1) 学校給食の食材調達において、確実な選定・検査を実施すると共に、関係機関との連絡調整をより緊密に行うことで、天候や社会状況の影響をより軽減し、食材を安定的に供給する。
- (2) 学校給食で使用する食材については、地産地消の考え方にに基づき、まずは市内産、市内産が確保しにくい場合は県内産、そして九州産、国内産の順に使用し、地産地消を推進する。

II 令和3年度事業実績

本協会は、北九州市内の学校給食事業の充実発展と、その運営の円滑を図ることを目的として、給食用物資の調達、配給、その他学校給食の普及奨励に関する事業を行っている。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症により学校休校、学年閉鎖及び学級閉鎖で学校給食を実施せず、毎年度実施してきた事業で実施できないものもあった。

令和3年度の事業実績は、次のとおりである。

1 学校給食の実施状況

(1) 給食実施日数

小学校

・ 最高193日 ・ 最低187日

	中学校		
	・ 最高191日	・ 最低174日	
	特別支援学校		
	・ 最高189日	・ 最低188日	
(2) 給食実施学校及び人員	・ 小学校	129校	
	・ 中学校	62校	
	・ 特別支援学校	7校	
	計	198校	人員75,040人 (教職員等を含む)

2 学校給食に要する物資の調達、配給、物資代金の支払いに関する事業

(1) 学校給食用物資納入業者の選定

公益財団法人北九州市学校給食協会学校給食用物資納入業者選定要項に従い、書類審査、実地調査等の手続きを経て、適格業者の選定を行った。

- ・ 登録承認業者数 65業者

(2) 学校給食用物資の選定、購入等

公益財団法人北九州市学校給食協会物資共同購入要項に従い、適正品の選定、購入等に努めた。

- ・ 年間契約物資品目数 171品目（基本物資22品目を含む）
- ・ 学期契約物資品目数 89品目
- ・ 月契約物資品目数 173品目
- ・ 同上（青果物） 46品目

(3) 学校給食用物資の検収等

学校給食用物資は、業者が各学校に直接納入している。このため契約条項の厳守及び学校納入前の検収を強化し、業者の指導に努めた。

また、食の安全・安心や品質向上等の観点から抜取品の化学検査を行う（依頼件数208件）とともに、外国産物資に対する自主検査の実施や証明書提出の徹底等も図った。

(4) 学校給食用物資代金の徴収と支払い

給食費は、月末全額徴収制としているため、各学校の徴収額を的確に把握し、受入れの適正化に努めた。

物資代金の支払いについては、一括計算を実施し、経理事務の適正化、効率化を図った。

3 学校給食実施上必要な調査、研究に関する事業

(1) 学校給食用物資地産地消推進協議会の開催

毎年度、毎月1回協議会を開催し、地産地消推進のための規格、産地、生育状況に関する協議及び市内産青果物の調達に努めた。令和3年度は、11回開催した。（うち、新型コロナウイルス感染症の影響で書面会議は5回開催。）

(2) 指定都市との情報交換

他都市の先進的な取組を研究し、今後の協会運営の参考とするために、毎年度指定都市が集

まる会議が開催されているが、令和3年度は、令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響で開催されなかった。

(3) 公益財団法人福岡県学校給食会との協議連絡

福岡県内の学校給食物資を取り扱っている公益財団法人福岡県学校給食会とは、毎年度財団法人の連携に努めているが、令和3年度は、令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響で相互訪問等できなかった。

4 学校給食の普及奨励に関する事業

(1) 登録業者を対象とした食品衛生講習会の開催

毎年度、協会登録業者を対象として、学校給食に関する安全・安心の重要性や食品衛生管理の危機意識向上を図るため、年1回食品衛生講習会を開催しているが、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で2回に分けて開催した。

(2) 学校給食事務担当者を対象とした学校給食に関する内容の説明

北九州市教育委員会学校保健課主催で事務担当者に対する説明の中で、食数の変更連絡方法や給食費の徴収と納金の手順など、学校給食に関する内容について事務担当者に対する説明を行った。

(3) 食育（地産地消）の推進

- ・ 毎年度、地産地消の意義や生産者の喜びや苦勞について、児童に理解を深めてもらうため、市内産青果物の収穫体験及び交流会を行っている。令和3年度は、6月にじゃがいも、1月にだいこんの収穫体験及び交流会を行ったが、毎年5月に行っている玉ねぎの収穫体験は、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響で開催できなかった。
- ・ 毎年度、学校給食用物資を活用した食育推進事業を実施し、調理体験及び給食交流会を開催していたが、令和3年度は、令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響で開催しなかった。

(4) 「給食協会だより」の発行（毎月1回）

地場産野菜の生育状況や収穫体験・調理体験の様子など適時な話題を提供するとともに、当協会からのお知らせなどを掲載して学校へのPR活動を実施している。

(5) 北九州市学校給食協会ホームページによる情報発信

当協会の沿革や取り組んでいる事業及び活動等を紹介し、市民に情報を発信している。

5 新型コロナウイルス感染症による影響（上記の分は除く）

- ・ 新型コロナウイルス感染症により学校休校、学年閉鎖及び学級閉鎖で学校給食を実施しなかったときには、NPO 法人フードバンク北九州ライフアゲインに寄贈するなど有効活用を図った。

6 学校給食システム更新

- ・ 学校給食用物資の単価の管理や献立の作成、食材の発注等に使用している学校給食システムは、現状Windows7で稼働しているが、Windows7のサポート期間の満了に伴い、Windows10へ移行するため、新たにシステムを構築した。

Ⅲ 令和3年度決算

1 貸借対照表(総括表)

令和4年3月31日現在(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
普通預金	216,035,645	263,230,107	▲ 47,194,462
定期預金	0	0	0
現金預金合計	216,035,645	263,230,107	▲ 47,194,462
未収金	21,557,784	20,454,874	1,102,910
流動資産合計	237,593,429	283,684,981	▲ 46,091,552
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	8,514,387	7,988,584	525,803
価格調整積立資産	25,744,567	23,767,563	1,977,004
建物付属設備	415,910	0	415,910
ソフトウェア	16,775,000	0	16,775,000
什器備品	679,420	0	679,420
特定資産合計	52,129,284	31,756,147	20,373,137
(3) その他固定資産			
建物付属設備	145,980	199,440	▲ 53,460
ソフトウェア	211,320	338,760	▲ 127,440
什器備品	582,165	875,970	▲ 293,805
その他の固定資産合計	939,465	1,414,170	▲ 474,705
固定資産合計	58,068,749	38,170,317	19,898,432
資産合計	295,662,178	321,855,298	▲ 261,193,120
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	247,613,044	290,771,494	▲ 43,158,450
預り金	141,416	82,323	59,093
未払消費税等	0	3,466,900	▲ 3,466,900
流動負債合計	247,754,460	294,320,717	▲ 46,566,257
2. 固定負債			
退職給付引当金	8,514,387	7,988,584	525,803
固定負債合計	8,514,387	7,988,584	525,803
負債合計	256,268,847	302,309,301	▲ 46,040,454
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受取補助金	17,870,330	0	17,870,330
指定正味財産合計	17,870,330	0	17,870,330
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(17,870,330)	(0)	(17,870,330)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	21,523,001	19,545,997	1,977,004
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(25,744,567)	(23,767,563)	(1,977,004)
正味財産合計	39,393,331	19,545,997	19,847,334
負債及び正味財産合計	295,662,178	321,855,298	▲ 26,193,120

2 正味財産増減計算書（総括表）

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	100	500	▲ 400
基本財産受取利息	100	500	▲ 400
特定資産運用益	159	838	▲ 679
特定資産受取利息	159	838	▲ 679
事業収益	3,667,201,305	2,892,473,551	774,727,754
給食費受入収益	3,667,201,305	2,837,860,081	829,341,224
昼食提供等事業収益	0	54,613,470	▲ 54,613,470
受取補助金等	35,848,937	163,098,549	▲ 127,249,612
受取補助金	35,723,267	161,340,314	▲ 125,617,047
受取補助金等振替額	125,670	1,758,235	▲ 1,632,565
雑収益	2,984,819	10	2,984,809
雑収益	2,984,819	10	2,984,809
経常収益計	3,706,035,320	3,055,573,448	650,461,872
(2) 経常費用			
事業費	3,701,115,360	3,047,390,570	653,724,790
役員報酬	3,301,092	3,317,844	▲ 16,752
給料手当	15,940,265	18,685,031	▲ 2,744,766
退職給付費用	525,803	278,464	247,339
福利厚生費	2,920,354	3,332,376	▲ 412,022
会議費	2,275	3,833	▲ 1,558
給食材料費	3,649,282,056	2,893,115,190	756,166,866
旅費交通費	33,290	23,860	9,430
通信運搬費	721,066	636,572	84,494
減価償却費	405,330	394,010	11,320
消耗什器備品費	308,189	0	308,189
消耗品費	777,129	442,071	335,058
修繕費	210,507	130,471	80,036
印刷製本費	96,580	6,600	89,980
燃料費	31,699	27,532	4,167
光熱水料費	557,680	488,521	69,159
賃借料	391,384	245,634	145,750
保険料	35,090	56,230	▲ 21,140
諸謝金	21,000	0	21,000
租税公課	0	3,474,800	▲ 3,474,800
支払手数料	78,210	99,220	▲ 21,010
委託費	5,023,961	72,488,403	▲ 67,464,442

返戻金	20,289,031	49,420,371	▲ 29,131,340
支払利息	163,369	723,537	▲ 560,168
管理費	2,942,956	2,546,008	396,948
役員報酬	1,129,608	944,856	184,752
給料手当	137,642	187,064	▲ 49,422
福利厚生費	431,627	498,820	▲ 67,193
会議費	15,392	3,706	11,686
旅費交通費	36,240	6,560	29,680
通信運搬費	40,454	97,287	▲ 56,833
減価償却費	195,045	152,304	42,741
消耗品費	725,036	425,324	299,712
光熱水料費	104,478	102,875	1,603
租税公課	23,800	44,250	▲ 20,450
支払手数料	4,250	4,662	▲ 412
支払負担金	99,384	78,300	21,084
経常費用計	3,704,058,316	3,049,936,578	654,121,738
評価損益等調整前当期増減額	1,977,004	5,636,870	▲ 3,659,866
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,977,004	5,636,870	▲ 3,659,866
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	4	▲ 4
経常外費用計	0	4	▲ 4
当期経常外増減額	0	▲ 4	4
当期一般正味財産増減額	1,977,004	5,636,866	▲ 3,659,862
一般正味財産期首残高	19,545,997	13,909,131	5,636,866
一般正味財産期末残高	21,523,001	19,545,997	1,977,004
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	17,996,000	0	17,996,000
受取補助金	17,996,000	0	17,996,000
一般正味財産への振替額	▲ 125,670	▲ 1,758,235	1,632,565
当期指定正味財産増減額	17,870,330	▲ 1,758,235	19,628,565
指定正味財産期首残高	0	1,758,235	▲ 1,758,235
指定正味財産期末残高	17,870,330	0	17,870,330
Ⅲ 正味財産期末残高	39,393,331	19,545,997	19,847,334

【令和2年度決算の一部訂正について】

令和3年度「法人の経営状況の報告」に掲載していた令和2年度決算について、Ⅱ 指定正味財産増減の部における「指定正味財産期首残高 1,758,235円」を、誤って「受取補助金」の項目に計上していたため、令和4年度「法人の経営状況の報告」にて、記載内容を訂正する。なお、訂正に伴い、令和2年度の正味財産期末残高に影響はない。

○ 令和2年度決算

2 正味財産増減計算書（総括表） ※抜粋、塗りつぶし箇所が訂正箇所及び訂正に伴う変更箇所

[訂正前]

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	1,758,235	12,000,000	▲ 10,241,765
受取補助金	1,758,235	12,000,000	▲ 10,241,765
一般正味財産への振替額	▲ 1,758,235	▲ 10,241,765	8,483,530
当期指定正味財産増減額	0	1,758,235	▲ 1,758,235
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	1,758,235	▲ 1,758,235
Ⅲ 正味財産期末残高	19,545,997	15,667,366	3,878,631

[訂正後]

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	12,000,000	▲ 12,000,000
受取補助金	0	12,000,000	▲ 12,000,000
一般正味財産への振替額	▲ 1,758,235	▲ 10,241,765	8,483,530
当期指定正味財産増減額	▲ 1,758,235	1,758,235	▲ 3,516,470
指定正味財産期首残高	1,758,235	0	1,758,235
指定正味財産期末残高	0	1,758,235	▲ 1,758,235
Ⅲ 正味財産期末残高	19,545,997	15,667,366	3,878,631

IV 令和4年度事業計画

本協会は、北九州市内の学校給食事業の充実発展と、その運営の円滑を図ることを目的として、給食用物資の調達、配給、その他学校給食の普及奨励に関する事業を行っている。

令和4年度の事業計画は、次のとおりである。

1 学校給食の実施状況

(1) 給食実施日数	・ 小学校	193日	
	・ 中学校	192日	
	・ 特別支援学校	191日	
(2) 給食実施学校及び人員	・ 小学校	128校	
	・ 中学校	62校	
	・ 特別支援学校	7校	
	計	197校	人員74,533人 (教職員等を含む)

2 学校給食に要する物資の調達、配給、物資代金の支払いに関する事業

(1) 学校給食用物資納入業者の選定

公益財団法人北九州市学校給食協会学校給食用物資納入業者選定要項に従い、書類審査、実地調査等の手続きを経て、適格業者の選定を行う。

(2) 学校給食用物資の選定、購入

公益財団法人北九州市学校給食協会物資共同購入要項に従い、適正品の選定、購入を行う。

(3) 学校給食用物資の検収等

学校給食用物資は、業者が各学校に直接納入している。このため契約条項の厳守及び学校納入前、学校納入後の検収を強化し、業者の指導を行う。

また、食の安全・安心や品質向上等の観点から抜取品の化学検査を行うとともに、外国産物資に対する自主検査を実施し、証明書提出の徹底等を図っていく。

(4) 学校給食用物資代金の徴収と支払い

給食費は、月末全額徴収制としているため、各学校の徴収額を的確に把握し、受入れの適正化を図っていく。

物資代金の支払いについては、一括計算を実施し、経理事務の適正化、効率化を進める。

3 学校給食実施上必要な調査、研究に関する事業

(1) 学校給食用物資地産地消推進協議会の開催

毎月1回協議会を開催し、地産地消推進のための規格、産地、生育状況に関する協議及び市内産青果物の調達を行う。

(2) 指定都市との情報交換

(3) 公益財団法人福岡県学校給食会との協議連絡

4 学校給食の普及奨励に関する事業

- (1) 登録業者を対象とした食品衛生講習会の開催
- (2) 学校給食事務担当者を対象とした学校給食に関する内容の説明
- (3) 食育（地産地消）の推進

地産地消の意義や生産者の喜びや苦勞について、児童に理解を深めてもらうため、市内産青果物の収穫体験及び給食交流会を開催する。

また、学校給食用物資を活用した食育推進事業を実施し、調理体験及び給食交流会を開催する。

- (4) 「給食協会だより」の発行（毎月1回）
- (5) 北九州市学校給食協会ホームページによる情報発信

V 令和4年度予算

収支予算書

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日 (単位：千円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	合 計
	給食事業		
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0
事業収益	3,813,974	0	3,813,974
給食費等受入収益	3,813,974	0	3,813,974
受取補助金等	29,263	2,773	32,036
受取地方公共団体補助金	25,689	2,764	28,453
受取補助金振替額	3,574	9	3,583
経常収益計	3,843,237	2,773	3,846,010
(2) 経常費用			
事業費	3,843,237		3,843,237
役員報酬	3,318		3,318
給料手当	15,991		15,991
退職給付費用	521		521
福利厚生費	3,004		3,004
会議費	12		12
旅費交通費	176		176
通信運搬費	848		848
減価償却費	3,717		3,717
消耗什器備品費	100		100
消耗品費	875		875
物資支払費	3,807,650		3,807,650
修繕費	169		169
印刷製本費	312		312
燃料費	66		66
光熱水料費	488		488
賃借料	437		437
保険料	56		56
諸謝金	63		63
支払手数料	93		93

委託費	5,341		5,341
管理費		2,773	2,773
役員報酬		1,165	1,165
給料手当		159	159
福利厚生費		450	450
会議費		5	5
旅費交通費		128	128
通信運搬費		80	80
減価償却費		191	191
消耗品費		390	390
光熱水料費		103	103
渉外費		10	10
租税公課		5	5
支払手数料		6	6
支払負担金		81	81
経常費用計	3,843,237	2,773	3,846,010
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	5,000	5,000
一般正味財産期末残高	0	5,000	5,000
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0		0
受取地方公共団体補助金	0		0
一般正味財産への振替額	3,574	9	3,583
当期指定正味財産増減額	▲ 3,574	▲ 9	▲ 3,583
指定正味財産期首残高	17,808	62	17,870
指定正味財産期末残高	14,234	53	14,287
III 正味財産期末残高	14,234	5,053	19,287

VI 役員名簿

令和4年7月1日現在

役職名	氏名	備考
理事長	藏内保明	北九州市学校給食協会
理事	天本祐輔	前北九州市医師会理事
//	吉岡眞一	北九州市歯科医師会会長
//	川中浩之	北九州市立中学校長会会長
//	木下紀世一	北九州市PTA協議会副会長
//	森谷康弘	前北九州市PTA協議会筆頭副会長
//	中山賢彦	北九州市教育委員会学校保健課長
監事	尾崎一	北九州市PTA協議会監事
//	青柳祥二	北九州市教育委員会学事課長